

ALK 融合遺伝子陽性進行非小細胞肺癌における一次治療 Alectinib の 長期治療成績と治療シーケンスに関する研究

1. 研究の対象

2015 年 1 月～2025 年 12 月に当院で ALK 融合遺伝子陽性非小細胞肺癌と診断され、一次治療として Alectinib (アレクチニブ) による治療を受けられた方

2. 研究の概要

研究期間:

総長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的:

ALK 融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌に対して、一次治療としてアレクチニブによる治療を受けられた方の長期的な治療成績(生存期間や病気の進行までの期間)、副作用の状況、およびアレクチニブの後に行われた治療成績などを明らかにすることです。

研究方法:

研究対象者の方の診療録(カルテ)を後ろ向きに調査し、患者背景、治療内容、治療効果、副作用、および後治療などについて検討します。なお、本研究に関して企業等からの研究資金・資材等の提供はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、病歴、臨床病期、ALK 融合遺伝子検査結果、アレクチニブの治療内容(投与量・投与期間)、治療効果(画像検査による効果判定)、副作用の発生状況、後治療の内容、生存に関する情報、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 井上 貴子

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 呼吸器内科 井上 貴子

-----以上